

法政大学第二中・高等学校

中学入試
高校入試

住所 神奈川県川崎市中原区木月大町6-1 電話 044-711-4321 FAX 044-722-5571
 URL <http://www.hosei2.ed.jp/>
 帰国生受け入れ開始年度 2016年
 2019年度帰国生在籍数 中学1年:18人 中学2年:19人 中学3年:11人 高校1年:49人 高校2年:31人 高校3年:33人
 帰国生のための部署/担当 入学するまでの間、入試広報委員会が担当しております。本校HPの「お問い合わせ」フォームよりお問い合わせください。

帰国生入試について(中学入試)					
出願資格・条件	2020年3月に小学校卒業見込み、または、海外の学校で日本の小学校6学年相当の者。かつ、保護者の海外在留にともなう海外在留期間が1年以上で、帰国が2017年3月以降であること。				
出願書類	①海外在留証明書 ②海外帰国生用調査票				
過去3カ年の応募状況		出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
	2019年	81	70	30	18
	2018年	56	52	31	21
	2017年	40	34	21	11
帰国生の編入試験について					
出願資格・条件	中学・高校において編入制度はありません。				
クラス配置・一般生との位置づけ					
今年の1年生では、8クラス(28人)のうち、各クラスに2~3名の帰国生で入学した生徒が在籍しています。					
外国語・日本語の指導、取り出しや補習など					
特に取り出しや習熟度別の指導や補習は実施しておりません。一般生同等に扱い、学校生活を送っています。					
入試に向けての事前準備や意識しておいてほしいこと					
前述していますが、一般生と同等に学校生活を送ります。入試は、そのための指標となるものです。基礎的内容を踏まえながら、自ら学び、楽しむという姿勢を意識して、今を取り組んでいただければと思います。					
帰国生の卒業後の進路・進学状況について					
帰国生の進路ではありませんが、中学生のほとんどは、第二高校へ進学します。高校生は、95%が法政大学への推薦権を持ち、そのうち88%が法政大学へ、9%が他大学へ進学しました。					
留学制度や海外大学進学支援体制について					
高校では、ニュージーランドの公立学校と姉妹校提携を結んでおり、1年生から選抜された生徒が1年間留学しています。また、交換留学を扱う機関を通して留学する生徒も多くいます。いずれの留学も法政大学への被推薦権を保持したまま留年せずに留学することができます(審議あり)。希望者を対象とした短期研修として、中3でニュージーランドの姉妹校へ、高校生はカナダの大学付属校へ、いずれも夏期の3週間のホームステイがあります。					
帰国生や海外在住生徒保護者へのメッセージ					
本校は、法政大学の付属校であり、ほとんどの生徒は法政大学へ進学します。社会へ出たとき、「健全な批判的精神」と「様々な諸課題の解決に向けて、仲間と共同する力」を発揮するため、様々な個性、新しい見方・考え方に出会い、互いの違いを認め合う中で新しい自分を見つけることを大切にしています。そのために海外での文化体験は、双方に良い刺激を与えることのできる経験であり、自分の可能性を広げる土壌になるものと考えています。興味を持たれましたら足をお運びいただければと思います。					